

① <1ページ目の記入例>記入時、「奨学のための給付金のお知らせ」をご覧ください。

第1頁の書き方（関係）

必ず全て  
チェック☑  
してください。

京都府奨学のための給付金申請書（家計急変）

令和5年 月 日

京都府奨学のための給付金支給要綱に基づき、給付金の受給を申請します。

- この申請書の記載内容は、事実と相違ありません。
- この申請書に虚偽の記載があった場合は、京都府の求めに従いその全額を即時返還します。
- 私は京都府以外の都道府県に奨学のための給付金の申請は行っていません。
- この申請の対象となる高校生等は、児童福祉法による児童入所施設措置費のうち見守り給付金等については、児童福祉法による児童入所施設措置費のうち見守り給付金等のいずれについても支弁対象者となっていません。

確認のために  
連絡させていただ  
く場合があります。

※ 上記の4点（母子生活支援施設に入所している高校生等については、上記のうち上欄に○を付けてください。

1 申請者に関する事項

フリガナ	キョウト タロウ	生徒との続柄	<input checked="" type="radio"/> 父 <input type="radio"/> 母 その他 ( )	連絡先電話番号
申請者氏名	京都 太郎			自宅 〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇
申請者住所	〒 〇〇〇-〇〇〇〇 京都市上京区下立売通新町西入敷/内町〇〇番地〇			携帯 〇〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇

2 生徒に関する事項

フリガナ	キョウト ハナコ	生年月日	平成 〇 年 〇 月 〇 日
氏名	京都 花子		
在学する学校	学校の名称	国立 〇〇〇〇高等学校 <input checked="" type="radio"/> 公立 <input type="radio"/> 私立	
	課程	<input checked="" type="checkbox"/> 日制 <input type="checkbox"/> 定時制 <input type="checkbox"/> 通信制	学年 1 年 2 組 3 番
高等学校等における在学期間	上記の学校	令和5年 4 月 1 日 ～ 在学中	在学中に給付金を受給した回数 な 1回 2回 3回 4回 不明 <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
	学校名 立	年 月 日	在学中に給付金を受給した回数 不明 <input type="checkbox"/>
	学校名 立		不明 <input type="checkbox"/>

該当回数をチェック☑してください。  
不明な場合は、不明にチェック☑してください。

3 保護者等に関する事項

フリガナ	生徒との続柄	住 所
氏名	<input checked="" type="checkbox"/> 父 <input type="checkbox"/> 母 その他 ( )	<input checked="" type="checkbox"/> 申請者住所と同じため、記入を省略します。
キョウト タロウ		
京都 太郎		
フリガナ	生徒との続柄	住 所
氏名	父 <input checked="" type="radio"/> 母 その他 ( )	<input checked="" type="checkbox"/> 申請者住所と同じため、記入を省略します。
キョウト カズコ		
京都 和子		

保護者等の住所が京都府外である場合、その理由を記入してください。 記入例：父単身赴任中のため など  
なお、保護者等のうち、お一人でも海外在住の場合は、給付金の支給の対象外となる場合があります。

保護者等の住所が京都府外である理由	
-------------------	--

2 <2ページ目の記入例> 23歳未満の扶養している兄がいる場合の記入例

4 生活保護受給の有無 次のいずれかの□に必ずレ点を付けてください。

- (1) 私(申請者)の世帯は、生活保護法第36条の規定による生活保護(生業扶助)を受給しています。  
注 生活保護受給証明書を添付してください。

(2) 私(申請者)の世帯は、生活保護法第36条の規定による生活保護(生業扶助)を受給していません。

必ず  
チェック

に扶養されている15歳以上23歳未満の兄弟姉妹(中学生を除く。)に関する事項

世帯に該当生徒の15歳以上23歳未満の兄弟姉妹(申請年度の基準日現在、該当生徒と同じ保護者等に扶養されている者で中学生でないものに限る。)がいる場合は、次の表にその者の氏名等を記入し、その者の「健康保険証の写し」を添付してください。

なお、生活保護(生業扶助)受給世帯の場合は、該当する者がいても記入不要です。

続柄 (兄・姉・ 弟・妹)	フリガナ		生年月日	高等学校等の名称を記入し、該当する課程の□にチェックをしてください。	
	氏名			高等学校等の名称	課程
兄	キョウト キョウタロウ		平成16年 7月 11日	京都府立△△△△高等学校	<input checked="" type="checkbox"/> 高校生等(通修制、専攻科)
	京都 京太郎				<input checked="" type="checkbox"/> 高校生等(通修制、専攻科以外)
					<input type="checkbox"/> 高校生等でない
					<input type="checkbox"/> 高校生等(通修制、専攻科) (外)

15歳以上23歳未満の申請者が扶養している兄弟姉妹(中学生を除く。)を記入してください。  
《該当するかどうかの考え方》

- 10月31日まで に家計急変を申請した場合
  - ① 9「家計の急激な変動が発生した日」が 7月1日まで だった場合(基準日:7月1日)  
⇒【平成12年7月3日～平成20年4月1日】生まれの兄弟姉妹が該当
  - ② 9「家計の急激な変動が発生した日」が 7月2日以降 だった場合(基準日:家計急変日)  
⇒【平成12年の家計急変日の2日後 ～ 平成20年4月1日】生まれの兄弟姉妹が該当
- 11月1日以降 に家計急変を申請した場合  
(基準日:申請日の翌月(申請日が月の初日である場合は、申請のあった月)1日)  
⇒【平成12年(または13年)の申請日の翌月(申請日が月の初日である場合は、申請のあった月)3日～平成20年4月1日】生まれの兄弟姉妹が該当

5 「2 生徒に関する事項」に記載した当該生徒は記入は不要です

6 基準日とは、申請年度の  
家計の急激な変動については 1日以後に発生した

6 所得の状況等に関する

昨年の収入が100万円以下で、控除対象配偶者となっている保護者の所得証明書類を省略する場合は、チェック  
し、氏名を記入してください。

(1) 控除対象配偶者(氏名 京都 和子)は、昨年の収入が100万円以下であるので、当該年度の普通徴収国民健康保険料及び市町村  
の(1) 民税所得割は課税されていません。→チェックした場合は、控除対象

保護者が1人の場合は、必ずチェックし、氏名を記入してください。

(2) 生徒の保護者は、私(氏名 京都 太郎)

(3) 保護者等のうち1人は、京都府外(他府県)からのための給付金を申請した場合、他府県在住の保護者がいる場合はチェック

③ <3ページ目の記入例>

7 申請内容等に関する個人情報を京都府が活用することについての同意

知事が、奨学のための給付金の給付に関して、京都府のその他の給付金等との併給調整に当たり、奨学のための給付金の申請内容等に関する個人情報を当該個人情報の収集目的以外の目的で利用し、又は京都府教育委員会に提供することに同意する場合は、下記に署名してください。

京都府奨学のための給付金支給要綱第1条に規定する給付金（以下「給付金」という。）と次に掲げる同種の資金との併給調整に当たり、給付金の申請書及び添付書類に含まれる個人情報を、知事が当該個人情報の収集目的以外の目的で利用し、又は京都府教育委員会に提供することに同意します。

制課程修学奨励金の貸与に関する条例（昭和50年京都府条例第34号）第2条第3項に規定する奨励金  
奨学に関する条例（平成14年京都府条例第34号）第2条第3項に規定する奨学金等  
京都府告示第136号）第1に規定する奨学金等  
京都府告示第241号）第1に規定する奨学金等  
（昭和51年京都府告示第174号）第1に規定する奨学金等

申請者氏名 京都 太郎  
生徒氏名 \_\_\_\_\_

必ず**申請者**の氏名を署名してください。

※生徒が成年の場合は、生徒の署名も必要です。  
※7月1日時点で18歳以上の場合は成年になります。

※ 上記2に記載する生徒が成年の場合は、当該生徒も署名をしてください。

8 在学状況等に関する証明（申請年度の基準日に在学する学校の校長による証明を受けてください。）

1 この申請に係る生徒は、申請年度の基準日現在、本校に在学しています。  
2 この申請に係る生徒に関する高等学校等在学期間は、この申請書に記載のとおりです。  
3 本校は、高等学校等就学支援金の支給対象校です。  
4 この申請に係る生徒は、高等学校等就学支援金又は学び直し支援金の支給を受ける資格を有する者です。

以上、証明します。

令和5年 ○月 ○日

※ 学校で証明

学校の所在地 京都市上京区○○通○○町○○番地  
学 校 名 京都府立○○○○高等学校  
校 長 名 校長 上京 次郎

印

裏面もあります。

④ < 4 ページ目の記入例 >

9 家計の急激な変動について

家計の急激な変動が生じた日	令和 5 年 6 月 3 日
家計の急激な変動の理由	<ul style="list-style-type: none"> <li>・父(母)が、失業したため</li> <li>・父(母)が、減収となったため</li> </ul>
<p>※ 今回の申請は家計の急激な変動により住民税所得割非課税相当に減収が見込まれることによる申請ですので、申請後、支給決定までの間に収入が増額となる等、状況に変更があった場合直ちに申し出てください。</p>	

・失業等、日付が確定している場合はその日  
・減収の場合は、給料日や売上の締め日、月次決算日等

10 給付金の振込口座

口座振込先												
〇〇〇〇			銀行 金庫	〇〇〇〇			本店 支店 出張所	預金種別	<input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 当座			
口座番号				フリガナ 口座名義人				金融機関コード ※記入不要				
1	2	3	4	5	6	7	姓	名				
							京都	太郎				

- 注 1 口座振込先については、原則として申請者が開設する口座を記入してください。やむを得ず申請者以外の者が開設する口座を振込先とする場合は、委任状を添付してください。  
2 上記の情報が分かる振込口座の通帳の写しを添付してください。

< 振込先口座の通帳の写しをこちらに貼り付けてください。 >  
※金融機関名、支店名、預金種別、口座番号、口座名義人（フリガナ）が記載されているページを貼り付けてください。